



Popoki



ポーポキ・ピース・プロジェクト

POPOKI PEACE PROJECT (EST.2006.1.1)

Newsletter

No.241 2025.9.26



9月！世界中の人間やねこほかの動物たちは暴力や戦争、ジェノサイドをやめるように声をあげています。ポーポキも。ポーポキは、パレスチナやほかの国に居る友だちのことが心配です。ポーポキは、「平和は爆弾で創れない！」「すべてのいのちが尊い！」「ねこは平和を支持する！」と叫んでいます

Popoki's Hot News!



第15回 「健康って、なに色？」（オンライン）

10月18日 14:00~

16:00

* 事前申し込みが必要です！ →
(詳しくは pp. 8~9 へ)



「ポーポキのマスクギャラリー」が電子書籍になりました！
[神戸大学出版会ホームページ](#) (詳しくは p. 10)



「一言の平和」コーナー

今月、ろにゃんが次の「一言の平和」を送ってくれました。

「自由に新しいことに挑戦し自らの創造性を発揮できる喜びを感じ、笑顔ややさしさにつなげることができるのは平和かもしれません。」



あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？ぜひお聞かせください。
ポーポキのメール [popokipeaceproject \(at\) gmail.com](mailto:popokipeaceproject@gmail.com)



Popoki's Video Gallery

ポーポキの動画をぜひみてください！

ポーポキのマスクギャラリー ～ コロナ禍でアートを通して日常の安心を探る ～
<https://www.libraryfair.jp/booksession/2023/51>



ポーポキのマスクギャラリー～新型コロナウイルス感染拡大を生きる
<https://www.youtube.com/watch?v=BiT1ZjVUsm8&t=3s>

ポーポキのおうち
<https://www.youtube.com/watch?v=l8OCzg64oH8>

ポーポキと一緒に平和のパクパクをつくりましょう！
<https://youtu.be/FoT4pCWWRnQ>

ポーポキのピースマップ
<https://youtu.be/4t4PFV-dRBg>

ロニー・アレキサンダーの最終講義（ポーポキではないが、お許しください）
「大きな夢と小さな島々～30年をふりかえって、そして明日へ」
<https://youtu.be/trbxJSP7-CY>

日本平和学会 関西地区研究会主催 <ウクライナ戦争への視座——平和学から考える> 「私たちが見ていないもの、そしてモヤモヤ感」（2022.5.22）
語り手 安齋郁郎、ロニー・アレキサンダー
聞き手 奥本京子、遠藤あかり
<https://www.psaj.org/chiku-kansai/> からユーチューブへ

「ウクライナ問題ー消えないモヤモヤ感」（2022.11.5）
戦争をさせない石川の会 <http://nomorewar-ishikawa.com>

英語だけど、ESPN
のミニシリーズ
'Title IX'も観て！
ろにゃんは第2部
に登場！



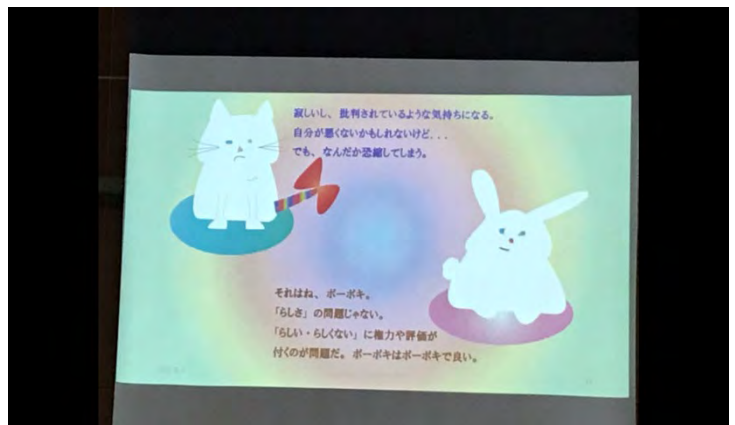
2025年「多文化共生セミナー」でのポーポキ活動報告

やこにゃん

2025年8月4日～5日にJICA 関西で開催された「第22回多文化共生のための国際理解教育・開発教育セミナー」は、初日に基調講演と3つの分科会、二日目に6つの分科会で構成されました。ろにゃんが初日に「阪神・淡路大震災からの30年を振り返って～恐くて足が向かなかった避難所に今なら行ける?」という90分間の基調講演と「ポーポキ、多文化共生の絵って、描ける? みんなで試してみよう」という題でワークショップを行いました。ワークショップには、ポーポキ・ピース・プロジェクトの仲間がお手伝いしました。

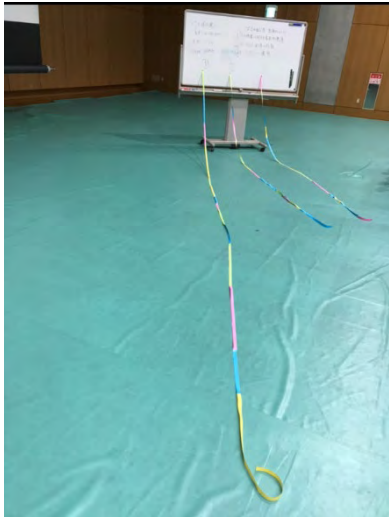
基調講演ではろにゃんは、在日外国人や平和研究者としての体験を中心に、阪神淡路大震災やその後の日本の多文化共生について話し、ワークを取り入れながら平和と多文化共生の関係性を問いかけてきました。また、ポーポキとウサギの対話を用いて、多文化共生の概念を批判的に整理しました。平和や多文化共生の文脈で震災以後の日本をふりかえると、見えてくることはどんどん進展している軍事化だと指摘し、「答えは一つではないし、すぐには見つからないけれど、一緒に考えつづけることが重要だ」と重要なメッセージを伝えてくれました。最後にろにゃんは、多文化共生を実現するための小さな取り組みでも、平和を作っていくための一つの側面であり、大切な一歩であると結話しました。参加者たちは熱心に話に聞き入り、メモを取る人たちもいました。

ワークショップには15名が参加しました。ろにゃんがファシリテーターをつとめました。 昨年も



ワークショップのお手伝いしたさとにゃんとやこにゃんに加えて、今年はずもりにゃんときなこにゃんも参加しました。前半では、さとにゃんのポガでリラックスしてから、身体で意見の多様性を示すワークやポーポキの絵本の中からみんなでの読み聞かせしたりして、平和や多文化共生について多面的に考えるアクティビティがありました。参加者は楽しみながら、真剣に取り組んでいました。

後半では、小グループで「多文化共生を阻むもの」について議論し、各グループで3つの課題をあげました。その中から、みんなでもっと気になる「阻むもの」を三つ選びました。次に、各自が一定の長さの紙テープをそれぞれの相対的重要性を示すために、テープを三つに切り分けてから、グループ内の各課題のテープをつないでから、ほかのグループのテープと合わせました。断突に多かったのが「他者に対する差別的態度」で、他の2本のテープ（「SNSの発信の内容」、「日本人の偏見」）に比べて2倍ほどの長さがありました。



最後に参加者はグループごとに多文化共生についてのポーポキの物語をつくり、発表しました。参加者のみなさんはスピーディに相談し、てきぱきと動いてお話を作り、いつもながら内容も素晴らしかったです。やこにゃんは、今年はお話づくりに参加したので、どんなに現場が目まぐるしくて、どんなに頭と体を効率よく使わないといけないのか実感しました。これまでの参加者のみなさんも今回の参加者のみなさんも本当にすごい！

そして、ろにゃんが締め挨拶に、分断しがちな社会が平和に向かっていくためには、誰とでも話ができる人が増えていかなければいけない。黒い雲が未来にかかっているように感じられ、危機感があるからこそ、今はたくさんの人に平和を作るため思いを行動に移すチャンス！と強調しました。

(以下は、主催者のふりかえりアンケートより)



★参加者の大多数は教員、約 16%は高校生

ポーポキのサマー・ピース・イベント 「核について話そう！」

ポーポキ・ピース・プロジェクトは毎年、8月に「核について話そう」というイベントを開催しています。今年のイベントの報告は先月の通信に掲載しました。それに対して、ポーポキの友だちのうるにゃんから以下のコメントをいただきました。

今回は「核について話そう」でしたが、多方面の複雑な問題をはらむこのテーマで、多国籍の人たちが意見を交わすという、それ自体がとても有意義なことだと思いました。そして記憶をどう伝え続けていくかという問題も、ヒバクシャだけでなく、戦争体験者（被害・加害）も減っていく中、これからどんどん難しくなっていくことでしょう。二世、三世だけでなく、伝え聞いた人たちが今度は伝えていく立場になる、という意識をどう共有していくか。そういう視点からも、様々な世代、国籍の人たちで語り合う機会は大事だと思いました。



うるにゃん

子どもリビングで平和学習しました

ろにゃん

8月26日の午後、さとにゃんとろにゃんが子どもリビングという学童保育プログラムでポーポキと平和学習をしました。11名の子どもと一緒に平和について考えることができて、とてもうれしかったです。今回は「いのちを大切にすること」をテーマに、身近な平和や平和づくりについて考えることにしました。子どもたちに平和は、遠い国の戦争や日本で「戦後80年」ということで取り上げている原爆や空襲、戦争のことだけではないと気づいてほしいと思ったからです。

まず、ろにゃんは手に持っていた小さな大事な「平和」を一人の子どもに渡しました。そして、その子が別に子に。途中で大きな平和になったり、とても重たい平和になったりして、みんなはそれぞれの「平和」が目に見えるような気持ちになりました。次は、『ポーポキ、平和って、なに色？』の読み聞かせを通して、全身で平和を感じたり、頭で考えたりしました。子どもたちがとても上手に読んで、意見を言ったりしてくれました。最後に読んだページは、「いのちを粗末にする社会は平和な社会？」という問いかけのページです。そして、みんなで考えました。いのちを大切にすることとはどういうこと？みんなのいのちを大切にするためにはなにか必要？そこで、ポーポキがみなさんにお願ひしました。人間のいのちを大切にしたいけれど、どうしたら良いか教えてほしい、と。教えてもらったことをわすれるといけないので、必要なものの絵を描いたりして、ポーポキの袋に入れてもらいたい、と。そうすると、たくさんの絵やことば、折り紙ができました！！

ポーポキはそれらを一枚ずつ袋に入れました。手伝ってくれて、ありがとう！ぼくはこれらを使って、周りの命を大切にしますよ！みなさんもしてね。

それでは、また来年！お元気で！





Popoki's Interview

* 今月はポーポキをインタビューしました！

Q: さてポーポキ、今月は何を考えていますか？

A: そうですね。昔、ろにゃんとポーポキとポーポキの仲間がパレスチナに訪れました。とても暖かく迎えられて、たくさんの友だちができました！そして先日、ろにゃんにその一人からメールが届きました。彼は、パレスチナの子どもたちにポーポキは何ができるかと知りたかったのです。ろにゃんは、インタビューとか子どもたちが描いた絵を共有することを提案しました。

Q: 彼らができる状況にいるのだったら素晴らしいことだと思うけど、その後はどうになりましたか。

A: とくにありませんけど、ぼくは考えています。もちろん、みんなが今までやっていたことを継続する必要があります。新しいことを始めることももちろん良いです。ぼくはポーポキだから、ぼくらしい役割を探したいです。

そこで思い出しました。大昔、ある学生が人類は戦争や苦しみが必要だと言った。なぜなら、そういうのがなかったら、素晴らしい芸術や文学は生まれてこないからだ、と。その学生は、苦しみを原因とする強い感情はよるこびでは不可能な創造性をもたらすと考えていました。ぼくは、暴力を完全に無くして真の平和の世界を創造しない限り、平和のなかで人間はどんなに素晴らしいことが創れるかはわからないと思います。もちろん、怒りや悲しみ、苦しみを表現するには、芸術は重要な方法の一つで、戦争を題材にした「ゲルニカ」や丸木さんの「ヒロシマ」がその例だと思います。最近、パレスチナからたくさんのアートや詩などが伝えられているので、私たちはそれに注目すると良いと思います。少しでもこの惨事を感じ、理解するためですね。

ぼくは、今のガザの子どもたちの声や絵をみんなに共有したいと思います。子どもたちに、「私たちは聞いているよ。お手伝いするほど私たちは強くないのかもしれないけど、想っているよ！」と伝えたいです。いちばん望んでいることは、彼らが安全で元気で彼らを愛する大好きな人に囲まれていることです。学校に行って、好きなことを学ぶことができることです。笑顔があふれる日々です。彼らが平和に暮らしているときの声や絵もみんなに共有する機会が一日も早く来ることです。



ポーポキのピースハウス企画

ご存じのとおり、新しい活動として、みんなでポーポキのピースハウスをつくることにしました。今回は、ささにゃんの物語を共有します。この号の「私にとってのポーポキ」欄を見てくださいね（12ページ）。あなたの部屋のアイデアやストーリーを知りたいです。良かったら、共有してください！



ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 209 今月のテーマは肩をほぐす！



1. まず、いつものように、美しく座りましょう。
 2. では、立ちましょう。手を横へゆっくりツイストして、そのまま10まで数えましょう。今度は反対側へ。右左それぞれ5回ほど繰り返してね！呼吸することを忘れていませんか？
 3. 今度は、肩上げです。肩と手を下ろして、姿勢よく立ちましょう。では、肩を耳までゆっくり上げてからそのまま10まで数えましょう。そして、ドンとおろしましょう。10回だね。
 4. OK!今度は回します。手を肩に置きましょう。ひじからうしろへまわしましょう！肩甲骨をしめてね。そして前へまわしましょう！これもそれぞれの方向に5回ずつ繰り返しましょう。
 5. できてもできなくてもがんばりましたね。では、「できたポーズ」をどうぞ！
- お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？
毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。

一緒にいかが？

次回のポー会:10月14日 19:30@Zoom

***リンクが毎回同じ。必要な方はメールでポーポキに聞いてくださいね

- 10.18 第15回「健康って、なに色？ワークショップ」ファシリテーターがさとにゃん！
14:00~16:00 オンライン！要登録！9ページのQRコードまたはURLをお使いください。
質問？ろにゃんへご連絡ください。（詳しくは8~9ページ）。
- 11.? ポーポキのウォーキングチャレンジ！
- 12.? ポー年会
- 2026.3.8 びっくり箱 Part 15

ポーポキの友だちからのおすすめ

- 絵本 「森のかんづめ」【日英併記版】電子晶析版ができました！ <https://www.molcom.jp/products/detail/169076/>
- ロニー・アレキサンダー インタビュー <https://nordot.app/1061818964478919503?c=39546741839462401>
- 「日本平和学会にはさまざまな研究者が所属しています。今回はロニー・アレキサンダー（Ronni Alexander）さんのインタビュー記事をご紹介します。「『ポーポキ』といっしょに次の平和をさぐる」日本平和学会50周年企画 フェースブックページ <https://www.facebook.com/profile.php?id=100089976982596>



ポーポキピースネットワーク

第15回ワークショップ 「健康って、なに色？」

15th Workshop @ Hyogo Medical University "What color is Health?"

あなたも 平和のねこと一緒に
健康と平和について
感じたり、考えたりしませんか？



平和って何だろう？健康って何だろう？
普段何気なく聞いたり見たり感じたりしていること。
ねこのポーポキと一緒に平和と健康の関係を見直してみませんか？
今回もオンラインだから、色々な場所から、みんなで一緒に考えてみよう！！

日時 2025年10月18日（土曜日）オンライン参加型ワークショップ！
Online Active Workshop! 14:00~16:00

**申込者のみ後日参加用URLを送ります。A link will be sent upon pre-registration
対象 どなたでも参加できます。Open to all 定員 30名 30 participants

申込方法 電子メール（裏面）にてお申し込み下さい。

Registration: Fax or e-mail (see the reverse side)

問合せ先 兵庫医科大学 地域連携実践ステーション HMU Community Outreach Station

電話 078-304-3013（受付時間：平日・9時~17時）

担当者 兵庫医科大学薬学部 桂木聡子 For information contact Satonyan

Zoom開催となります

スケジュール Program

- 13:50 受付 Registration
 - 14:00 「ポガ」タイム Poga ※ポガ：ポーポキのヨガ
 - 14:05 ワークショップ ①「ポーポキ、健康って、なに色？」
Workshop 1: Popoki, what color is health?
 - 15:10 ワークショップ②「防災意識ってなあに？避難袋はいつも同じ？」
Workshop 2: What is disaster prevention awareness? Is your emergency bag always the same?
 - 15:50 まとめ、発表 Conclusion, presentations
 - 16:00 解散 Dismissal
- *オンラインだけれど、小グループで話したり、絵を描いたりします！ It's online, but we will engage in small group discussions, drawing, etc.! The program will fit each person's needs!
*お一人お一人にあった動きをしますので、どなたでも参加できます。



ポーポキ・ピース・ネットワーク

あなたも 平和のねこと一緒に
健康と平和について
感じたり、考えたりしませんか？

メール送信先: chi-ki@ml.hyo-med.ac.jp
兵庫医科大学 地域連携実践ステーション

申込方法 メールにてお申し込み下さい。(上記のアドレスへ)
内容 氏名・メールアドレス・連絡先お電話番号をお知らせください。
Pre-registration: Send e-mail to the above address with your name, mail address, contact address and phone number
問合せ先 兵庫医科大学 神戸キャンパス 地域連携実践ステーション
電話 078-304-3013 (受付時間: 平日9時~17時)
担当者 兵庫医科大学 薬学部 桂木 聡子
For information contact Satonyan

メール作成画面はこちら
Click here to see the mail
composition screen.



電子書籍販売中

全編日英対照

神戸大学出版会

ポーポキの マスクギャラリー



令和4年3月
発売!!

A5判・192ページ
定価 2,420円(税込)

～コロナ禍でアートを通して
日常の安心を探る～

編著・絵 ロニー・アレキサンダー

Written, edited and illustrated by Ronni Alexander

電子書籍は
定価1,540円(税込)

【本書の内容】

前書き

第一部：ことばの旅

「ことばの旅」への誘い

第二部：「お絵描き」の旅

- ① 物語を描くということ
- ② くちゃくちゃ
- ③ 色たち
- ④ いかなきゃ(桂木聡子)
- ⑤ 2021.1.17に想う
- ⑥ 乱れ
- ⑦ プール

第三部：「ふりかえり」の旅

「ふりかえり」の旅

- ① ポーポキのマスクギャラリー — 基盤となる日本人の伝統的思考法を考える—(高田哲)
Popoki's Mask Gallery — A consideration based on traditional Japanese ways of thinking (Takada Satoshi)
- ② 対談：アナ・アガサンゲロウとロニー・アレキサンダー(世界国際関係学会年次研究大会2021年)
Conversation: Anna Agathangelou and Ronni Alexander (International Studies Association Annual Conference 2021)
- ③ ポーポキの旅：ポーポキのマスクギャラリーができるまでの道のり(ロニー・アレキサンダー)
Popoki's Journey: How Popoki's mask gallery came to be (Ronni Alexander)

後書き：新たな旅

今度はあなた

Prologue

Part I: A Word Journey

An Invitation to take a Word Journey

Part II: A Drawing Journey

The Meaning of Drawing Stories

All Messed Up

Colors

I've Gotta Go (Katsuragi Satoko)

Thoughts on 17 January 2021

Confusion

Pool

Part III: A Journey of Reflection

A Journey of Reflection

Epilogue: A New Journey

Now it is Your Turn



popo 3.11

静かな夜明け、空は、静か、静か—
19時頃静かになってくると、静か、静か、静か—
Peace, Peace, morning, evening, here...
Let's sleep and pretty reflect on these ten years.

The Great East Japan Earthquake occurred on 11 March 2011



popo 4.8

静かな夜明け、空は、静か、静か—
19時頃静かになってくると、静か、静か、静か—
Peace, Peace, morning, evening, here...
Let's sleep and pretty reflect on these ten years.

本文より抜粋



ISBN : 978-4-909364-15-9

発行：神戸大学出版会 <https://www.org.kobe-u.ac.jp/kupress/>
神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学社会科学系図書館内 Tel. 078-803-7315 Fax. 078-803-7320

発売：神戸新聞総合出版センター

神戸市中央区東川崎町1丁目5-7 神戸情報文化ビル9F Tel. 078-362-7138 Fax. 078-361-7552

Popoki in Print

- ろにゃんのインタビュー (共同通信) <https://nordot.app/1061818964478919503?c=39546741839462401>
- ロニー、アレキサンダー、桂木、聡子、勅使河原、君江 「被災者の多様で個別的な安心についてお絵描きを通して思索する活動」 『神戸大学大学院人間発達環境学研究科研究紀要』 15(2) 53-65 2022-03-30 JaLCDOI 10.24546/81013202
- アレキサンダー&桂木 「被災体験後「今」を表現する：絵から読み取れる被災ナラティブ」国際協力論集 27(2) 2020.2 pp.17-32. JaLCDOI 10.24546/81011967
- 「ポーポキのミニ平和映画祭」「こくしのまど 52」『神戸青年・Kobe YMCA News』 No.652 2017.7-8
- ESD Digital Archives, Kansai Council of Organizations for International Exchange <http://www.interpeople.or.jp>
- 関西国際交流団体協議会の「デジタルアーカイブ(WEB版の事例集)にポーポキ！ <http://www.interpeople.or.jp>
- 『平和を考える絵本出版 被災者支援きっかけに』『神戸新聞』(貝原加奈 2014.4.25 28面)
- 「ボランティア 37 団体に助成 大和証券福祉財団」『神戸新聞』(2013.8.23 朝刊 地域経済 8面)
- 「原爆の熱線で焼き付いたー “人影”再現、非核誓う」『神戸新聞』(2013.8.7 朝刊 22面)
- 「被災 秘めた思い描いて」「ひと人抄」『読売新聞』(2013.2.16 夕刊 4面)
- 広岩近広 『安全』『安心』の社会は足元から」、ロニー・アレキサンダーインタビュー 『毎日新聞』 2012.10.29 (「今、平和を語る」、夕刊、1面)
- R. Alexander. “Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War.” *International Feminist Journal of Politics*. Vol.14:2:202-222, June 2012
- 「ポーポキと一緒に作り出す平和の根底に9条がある」NO : 66 2012年5月12日[子どもと守る9条の会]
- 「布に希望 60メートル」阿久沢悦子 『朝日新聞』 2012.1.21 (兵庫・29面)
- 「平和祈る声まとめ本に」斎藤雅志 『神戸新聞』 2012.1.19 (伝える1・17 3・11、22面)
- K. Wada. “Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peae? Popoki, What Color is Friendship?” *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
- S. McLaren. “The Art of Healing” (Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- R. Alexander. (2010) “The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- 「省窓」『神戸青年』 No.606 2011.1.2 p.1
- No.1 『「ポーポキ、平和って、なに色？」の背後にあるもの」(連載)とさぼりライフ第19号 2010.10:4
- 堀越健志「シリーズ:こくさいのまど⑯(パレスチナについて)『神戸青年』 No.604 2010.9-10
- 「みんなでやれば、何にかが変わる！」 THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- [ヒロシマと世界：被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja
- 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO 76.5 ‘Heart Lines’ 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- “Human Rights, Popoki and Bare Life.” *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
- 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色？ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
- 「友情」第2号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
- 「ともに・・・」 No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャレンジ情報 p.12
- 区民情報誌「なだ」 2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
- 『「ポーポキ、友情って、なに色？」「私のいち押し」奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 (関西外大通 信)
- 「友情って・・・考える絵本」朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
- 「友情を考えて人間と、ねこと、そして自分と～」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
- 「カティング・エッジ」第35号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』(レベッカ・ジェニスン) p.3
- 「猫を通して平和を考える 絵本の第2弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
- 「ポーポキ、平和ってなに色？」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.3.1 No.593 p.2
- 「ポーポキ、ゴミってなに色？」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.1.1 No. 592 p.2
- 「友だちになってくれませんか？」 RST/ALN 2009.2.22
- ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組。(リンクは現在無効)
- やさしいから人なんです展パート20 実行委員会『世界人権宣言』ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp FAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジア・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)



私にとってのポーポキ

お花いっぱいの部屋

ささにゃん

私は花粉症ですが、ここにあるお部屋は、花粉症の私でも大丈夫です。お部屋は広くて、南国エリア、寝転ぶことができるお花畑エリア、ハーブエリア、お花屋さんエリアがあります。

ここでとれたお花は、お花屋さんとして販売もしたり、違うお部屋にお渡ししています。植物は、観賞用、料理用、美容オイル、お風呂用があります。来客用のための窓とは別にもう一つ窓があります。そこは、窓に立った人が、カーテンをあけると思い描いた景色をみることができます。私はここでアフリカの短い間しか咲かない一面のお花畑をみました。ずっと奥までびっしりカラフルなお花畑。TVでお花専門のカメラマンが、これは出会うのが難しいとお話していたので、とても嬉しかったです。

ろにゃんから：この部屋のイメージを色鉛筆とクレヨンとで同じような絵を2枚描いてみました（下記）。みなさんは、どんな絵が好きですか。どんなイメージ？色えんぴつで描きますか？クレヨンを使いますか？みなさんもぜひ、ご自分の「お花いっぱいの部屋」を描いてみてください。）





ご協力ください



ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）、『ポーポキ、元気って、なに色？ポーポキのピース・ブック 3』を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011年に起こった東日本大震災をきっかけに活動をしており、『ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を2012年1月に発行しました。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10カ国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動を続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なされたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「ご一緒にどうぞ」の欄をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.comへ お問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeaceproject\(at\)gmail.com](mailto:popokipeaceproject(at)gmail.com)

<https://www.popokipeaceproject.org>



郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



THANK YOU FROM POPOKI!